

# 阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 9月 12日 火曜日 9時00分

天候 曇り／雨

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)		
1. 岸信夫 さん前 (15.4)	1	29.8	6.0		珪	520	タカヤマ属 460
	3	28.8	2.3	30	珪	630	
	5	28.4	2.9		珪	530	
2. 大江 (13.4)	1	31.0	8.7		珪	320	タカヤマ属 880
	3	28.8	2.1	30	珪	110	
	5	28.5	2.6		珪	0	
3. 道方 (10.2)	1	30.1	6.3		珪	70	
	3	28.3	0.7	30	珪	20	
	5	28.2	1.6		珪	60	
4. 毛無 (17.1)	1	30.1	6.1		珪	0	タカヤマ属 400
	3	28.6	2.4	30	珪	530	
	5	28.4	2.9		珪	30	
5. この浦 (中央) (13.0)	1	29.8	5.1		珪	30	
	3	29.2	4.8	32	珪	20	
	5	28.8	4.9		珪	0	
6. この浦 (奥) (9.0)	1	30.0	5.2		珪	0	
	3	29.7	4.4	30	珪	0	
	5	29.1	4.6		珪	10	
7. テラマル (20.6)	1	28.4	5.3		珪	60	
	3	28.4	5.5	32	珪	0	
	5	28.3	5.4		珪	0	
8. カマバ (11.4)	1	28.5	4.8		珪	20	タカヤマ属 870
	3	28.4	4.6	32	珪	0	
	5	28.3	5.2		珪	0	

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)  
 今回検出された珪藻類の種類については「スケルトネマ」が多数でした。  
 あちの浦全域において「タカヤマ属」が検出されています。  
 この種類による魚介類への影響は報告されていません。  
 あちの浦全域の水深3m以下で低酸素となってきたため、今後の動向及び酸欠等に十分注意してください。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。  
 南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター